

第3学年 社会科 学習案内

1. 学習目標

- (1) これからの日本を担う公民として必要な知識や教養を身につける。
- (2) 現代の社会に関心を持ち、資料を適切に用いて様々な面から考察し、公正に判断できる。
- (3) 授業のテーマに対して、自分の意見を持ち、それをノート等に記述し、又は発言の中で表現することができる。

2. 学習計画

学期	月	学習内容	テスト計画
1 学 期	4	【二度の世界大戦と日本】 ・第1次世界大戦と日本 ・世界恐慌と日本の中国侵略	
	5	・第二次世界大戦と日本	
	6	【現代の日本と私たち】 ・戦後日本の出発と世界 ・新たな時代の日本と世界	第1回到達度テスト
	7	【現代社会と私たち】 ・現代社会の特色と私たち ・私たちの生活と文化	
2 学 期	8	・現代社会の見方や考え方	
	9	【個人の尊重と日本国憲法】	第2回到達度テスト
	10	・人権と日本国憲法 ・人権と共生社会 ・これからの人権保障	
	11	【現代の民主政治と社会】	第3回到達度テスト
	12	・現代の民主政治 ・国の政治の仕組み ・地方自治と私たち 【私たちの暮らしと経済】	
3 学 期	1	・消費生活と市場経済 ・生産と労働 ・市場経済の仕組みと金融 ・財政と国民の福祉 ・これからの経済と社会	
	2	【地球社会と私たち】 ・国際社会の仕組み ・さまざまな国際問題	第4回到達度テスト
	3	・これから地球社会と日本 【よりよい社会を目指して】	

3. 評価の観点・方法

評価の観点	評価方法
知識・技能	到達度テスト・単元確認プリント・ノートの記述
思考・判断・表現	到達度テスト・単元確認プリント・ノートの記述・レポート
主体的に学習に取り組む態度	単元テスト・小テスト・ノートの記述・レポート・振り返りシート・授業準備・発言・提出物など

4. 学習方法・流れ

『課題の提示・把握（個人） ⇒ 資料をもとに課題の解決（個人・ペア・グループ活動） ⇒ まとめ・字振り返り（個人）』のサイクルで学習を展開する。

授業後には、ワークを解いたり、ノートを見返したりするなどして必ず復習を行う。歴史的分野においては「全体的な流れ」、地理的分野においては「因果関係」などを意識しながら理解していくようにする。